



# いしはら清孝 石橋きよたか県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

## 1市1町地域医療センターへの財政支援

東金市特集 2月県議会予算委員会

知事

# 「県を信じてもらいたい」

地域に根ざし、地域のために働く東金市選出の石橋清孝(いしはらし・きよたか)県議は、二月県議会の予算委員会で質問に立ち、地元・東金市と九十九里町の最大の懸案事項となっている一市一町地域医療センター構想に関連し、県による財政支援をきちんと担保するよう重ねて求めました。

これに対し、堂本知事は「確かに知事選はあるが、行政の継続性から、きちっとやらなければならぬ施策だ。ぜひとも市民の皆さまには信じてもらいたい」と答弁し、事実上、県からの財政支援を確約しました。

健康福祉部長 一市一町地域医療センターに対する県の財政支援は、県試案で病床数三百十四を想定し試算した概算整備費百二十三億四千万円に対して、県が八十五億六千万円の支援を行うことを提示しているところであり、議会等において

してはこの試案の中で示している支援ができるよう、今後ともしっかりと取り組んでいきたいと思っております。

石橋委員 もう一度お尋ねするが、県として担保する考えはないのか。

堂本知事 地域医療センターのことは、ご承知のとおりずっと関わってきました。その規模についても、最初は六町、今は一市一町となり、いろいろな意味で内容も変わってきたと思います。部長が申し上げたように、試案ができ、予算もできています。

### 財政支援の担保求め

健康福祉部長 一市一町地域医療センターに係る県の試案は、昨年十月に一市一町の要請を受け、計画のたたき台として提示したものです。県として

### 県の取り組み姿勢を再確認

石橋委員 東金市と九十九里町の一市一町地域医療センターについては、これまでも議会で種々の答弁をいただいたが、改めて県の取り組み姿勢を伺いたい。

健康福祉部長 九十九里地域の医療センターについて



質疑者 予算委員会で質問する石橋清孝県議

は、平成十五年度の山武地域医療センター構想に始まり、様々な経緯があつて、現在、東金市及び九十九里町の一市一町が地域医療センター構想を進めています。

### 石橋きよたか県議プロフィール

- 経歴○
- 昭和24年1月 東金市道庭生まれ
- 昭和42年3月 県立千葉東高校卒業
- 昭和47年3月 明治大学経営学部卒業
- 昭和47年4月 新東京国際空港公団入社
- 昭和60年4月 道庭区長(61年)
- 平成11年8月 県議会議員補選初当選
- 平成19年4月 県議会議員3選
- 現職○
- 千葉県 健康福祉常任委員会委員
- 自民党県連 組織委員会副委員長
- 自民党県連 総合企画水道部会長

## 市民の声を県政に届けます!

県政に関することはお気軽に  
石橋きよたか県議事務所  
〒283-0005 東金市田間174-2  
TEL.0475(52)1588  
FAX.0475(52)1598

# 病院の黒字経営は可能

## 一市一町地域医療センターで

### 医師確保は千葉大と協働で

#### 医師確保

石橋委員 一市一町地域医療センターに関連し、医師確保をどのように考えているのか。

健康福祉部長 一市一町の地域医療センターの医療機能や医師確保対策等を検討する医療専門委員会には、千葉大学から平澤センター長候補者のほか、付属病院から外科・内科・救急の三名の教授が参加いただくと、ほかに、いまだかつてない千葉大学からの支援ということになるので、医師確保についても、千葉大学と協働して取り組んでまいりたい。

もう一つの医師確保の視点では、医師にとって魅力ある病院ということが必要です。県の試案でもお示ししたとおり、臨床

研修指定病院や救急救命センターを併設した病院とすることがポイントであり、一市一町の医療センター機能に関する協議の中で、こうした病院の設置に取り組んでいくことが、医師確保につながっていくものと考えています。



予算委員会で知事答弁を聞く石橋委員

#### 病院運営

石橋委員 公立病院の多くが赤字経営の中で運営が可能と考えるか。

健康福祉部長 本年一月、一市一町地域医療センターの機能や運営を検討するうえで参考とするため、センターと病床規模や救急機能などが近似する病院として、国立病院機構の南和歌山医療センターと浜田医療センターの視察を行いました。両センターとも救急救命医療など地域医療に貢献

しながらも、黒字経営を維持しております。黒字経営のポイントとしては、職員全員が共通した経営感覚を持つこと、地域医療連携の活動により、地域の他の医療機関との役割分担ができていくこと、医師、看護師等のマンパワーを効果的に配置することなどが挙げられると思います。

#### 看護師確保

石橋委員 医師確保については千葉大学の全面的協力をいただくとしても、看護師確保をどう考えるか。

健康福祉部長 医師確保と同様に医療センターの開院前の数年をかけて、地域の医療機関に看護師を確保していくことが重要です。その実現に向け、看護学生への奨学金の貸し付けや看護師養成所への助成、求人情報の提供など、看護職員

のさまざまな確保対策を、開院前に時間をかけてやっていくことが重要だと考えています。今後、一市一町と県が山武地域の高校生などに対し、

### 財政支援の前倒し可能か

石橋委員 八十五億六千万円の財政支援の総額の範囲内、前倒しして支援することは可能か。

健康福祉部長 県としては、事業計画案が策定されていく過程で、具体的な整備費や支援先となる事業主体などの検討がされると考えていますので、実際の財政支援の方法を、どのように行うことが望ましいのか、協議過程の中で、一市一町と協議してきたいと思っています。

石橋委員 ということは、協議の中で、前倒しの支援も可能だということか。

健康福祉部長 これから協議する中で、必要性があれば県としても検討してまいりたいと思っています。

### 堂本知事の評価ただす

石橋委員 知事自身が積極的に関わってきた里山条例、成田空港問題への取り組み姿勢、収用委員会の再建、障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例についての感想はどうか。

堂本知事 いわゆる千葉県

建設されることが決まっています。大変な歴史がありました。今、問題は羽田の問題が起つてきて、単にマイナスのこと、さらに成田限界論を言われる、そういった時代から、今度は逆に成田をどうポジティブに国際空港として展開させるかということに、最近になって、そういう展開になってきました。これからは「国際空港都市づくり」を推進し、「成田国際空港文化」のステータジに入りたいと思っています。



予算委員会で県の施策について、知事に質問する石橋委員

東金市特集  
2月県議会 予算委員会  
市民のために着実に  
石橋きよたか  
清  
孝  
県議